

CSR 検定第 11 回 3 級試験（2020 年 11 月 1 日実施）正答

問題 1 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 2.7 社会課題と SDGs

問題 2 次の記述で、ISO26000 の CSR の定義に照らして、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 1.1 CSR の目的と領域

Chapter 4.12 ソーシャルビジネス

問題 3 企業の「コンプライアンス」(Compliance) に関する次の記述で、適切なものの組み合わせを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 1.5 コンプライアンスの本質

問題 4 「SDGs」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 1.2 SDGs とサステナビリティ経営

問題 5 「世界のCSRをめぐる動き」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 1.3 世界の CSR をめぐる動きとは

Chapter 2.2 社会における企業の役割はどう変わってきたか

問題 6 企業の CSR 担当部署で議論しています。ISO26000 や EU（欧州連合）の CSR の定義に照らし、最も不適切な発言を一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 1.5 コンプライアンスの本質

Chapter 2.2 社会における企業の役割はどう変わったか

問題 7 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 1.5 コンプライアンスの本質

Chapter 2.4 企業に求められる必要な対話力とは

問題 8 「日本の自治体と中小企業」に関する次の記述のうち、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 1.4 大企業と中小企業の CSR

Chapter 1.10 自治体の CSR・SDGs 政策

問題 9 「サステナブル投資と ESG 投資」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 1.9 サステナブル投資と ESG 投資

問題 10 江戸時代思想家・石田梅岩の言葉で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 1. COLUMN 1 伝統的な日本型 CSR の精神

問題 11 「サステナブル投資と ESG 投資」に関する次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 1.9 サステナブル投資と ESG 投資

問題 12 「企業の CSR レポートの役割と現状と課題」に関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 1.6 企業の CSR レポートの役割と現状と課題

問題 13 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 1.6 企業の CSR レポートの役割と現状と課題

問題 14 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 1.7 ISO26000 とは何か

問題 15 次の文章の空欄に該当する最も適切な語句を一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 1.7 ISO26000 とは何か

問題 16 CSR 部署で、「社会課題への取り組み」について議論しています。ISO26000、SDGs の理念に照らし、最も適切な発言を一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 1.7 ISO26000 とは何か

Chapter 2.7 社会的課題と SDGs

問題 17 国連グローバル・コンパクト（UNGC）に関する次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 1.8 国連グローバル・コンパクトとは何か

問題 18 「トリプルボトムライン（TBL）とは何か」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 2.6 トリプルボトムラインとは何か

問題 19 「企業とは社会においてどんな存在か」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 2.1 企業とは社会においてどんな存在か

問題 20 「人権」に関する次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切なものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 2.9 企業と人権

問題 21 「企業と人権」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 2.9 企業と人権

問題 22 「消費者」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 2.5 消費者重視経営とは

Chapter 3.6 消費者に求められている消費行動とは

問題 23 「企業とNPOの協働する意味とは」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 3.3 企業とNPOが協働する意味とは

問題 24 次の事柄・イニシアティブで、「人権」に直接関係していないものを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 1.2 SDGs とサステナビリティ経営

Chapter 1.8 国連グローバル・コンパクトとは何か

問題 25 日本の「ダイバーシティ」に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 2.7 社会課題とSDGs

Chapter 3.5 ダイバーシティ&インクルージョンとは何か

問題 26 日本のワーク・ライフ・バランス（WLB）に関する次の記述で、最も適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter 3.4 ワーク・ライフ・バランスとは何か

問題 27 次に記述する社会課題で、SDGs の目標に含まれるものはいくつあるか。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 2.7 社会課題とSDGs

問題 28 日本のNPOに関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 3.2 NGO/NPO とはどんな存在か

問題 29 次の文章で、最も適切なものを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 1.7 ISO26000 とは何か

Chapter 1.9 サステナブル投資とESG投資

Chapter 2.7 社会課題とSDGs

問題 30 日本のCSR関係法についての次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 3.4 ワークライフバランスとは何か

Chapter 4.9 障がい者雇用

CSR検定アップデート

問題 31 グローバルな気候変動の問題解決についての次の記述で、最も適切なものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 4.1 グローバルな気候変動交渉の動き

CSR 検定アップデート

問題 32 生物多様性に関する次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 4.2 生物多様性

問題 33 企業のCSR担当部署で「プロボノ」について議論している。適切な発言をしている社員の組み合わせを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter 3. COLUMN 5 「プロボノ」

問題 34 エシカルなビジネスに関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：イ

公式テキスト：Chapter4.4 エシカルなビジネス

問題 35 コーズ・リレイテッド・マーケティング（CRM）に関する次の記述で、適切なものはいくつあるか。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter4.10 コーズ・リレイテッド・マーケティング

CSR 検定アップデート

問題 36 オーガニック/有機農業に関する次の記述で、適切なものの組み合わせを一つ選べ。

正答：ア

公式テキスト：Chapter 4.6 オーガニック/有機農業

問題 37 社会起業家（ソーシャルアントレプレナー）に関する次の記述で、最も適切なものを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter4.11 社会起業家（ソーシャルアントレプレナー）

問題 38 自然エネルギーに関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：ウ

公式テキスト：Chapter4. 8 自然エネルギーと RE100

問題 39 ソーシャルビジネスに関する次の記述で、適切なものの組み合わせを一つ選べ。

正答：イ

公式テキスト：Chapter4.12 ソーシャルビジネス

問題 40 世界の貧困と児童労働に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

正答：エ

公式テキスト：Chapter 4.3 世界の貧困と児童労働